

# 広島大学ワールド・ワイド・ラーニング（WWL）コンソーシアム構築支援事業<sup>※</sup>に参加して高度な学びに挑戦

本校は、令和3年度から広島大学 WWL コンソーシアム構築支援事業（以下、WWL 事業）の連携校として、希望生徒を対象に日頃の授業とはひと味違う学習に取り組んでいます。令和4年度の活動内容は、以下の通りです。

## 1. IDEC-IGS 連携プログラム

広島大学大学院国際協力研究科（International Development and Cooperation: IDEC）の留学生や広島大学総合科学部国際共創学科（Department of Integrated Global Studies: IGS）の学生とともに、異文化を背景とする人たちと英語で議論したり、合意形成したりするプログラムです。

## 2. 国際会議

新型コロナウイルス感染症によって、数多くの方々が平穏な日常生活を失い、苦しんでいます。そのような方々に思いを寄せ、日本政府へ政策提言するプロジェクトです。

## 3. オンラインセミナーの受講

SDGs が提示する地球的課題（平和、地球温暖化や環境問題、ジェンダーなど）に関するオンラインセミナーや、オンラインフォーラムを受講して、これらの課題について共に学び合います。年間19回実施する予定で、希望する回を申し込み、受講することができます。

## ※ワールド・ワイド・ラーニング コンソーシアム構築支援事業とは？

将来、世界で活躍できるイノベティブなグローバル人材を育成するため、これまでのスーパーグローバルハイスクール事業の取組の実績等、グローバル人材育成に向けた教育資源を活用し、高等学校等の先進的なカリキュラムの研究開発・実践と持続可能な取組とするための体制整備をしながら、高等学校等と国内外の大学、企業、国際機関等が協働し、テーマを通じた高校生国際会議の開催等、高校生への高度な学びを提供する仕組み（AL ネットワーク）の形成を目指す取組です。（文部科学省ホームページより）

※AL ネットワーク：アドバンスト・ラーニング・ネットワークの略。